

News Release

2016年12月12日

70V型×3枚のマルチディスプレイによる“映像”と“商品展示”を組み合わせる演出 「サイネージ ショーウィンドウ」をJR東京駅にオープン

シャープは、JR東日本東京駅(東京都千代田区)の八重洲中央口改札内に、「デジタルサイネージによる映像」と「商品を展示するショーウィンドウ」を組み合わせる演出する「サイネージ ショーウィンドウ」を設置し、本年12月17日(土)に運用を開始します。

デジタルサイネージ部は、70V型のフルHD液晶ディスプレイを3枚組み合わせて119インチ相当の大画面を実現。迫力ある映像を映し出します。液晶ディスプレイの横には、商品を展示するショーウィンドウを設置。迫力ある映像と商品展示を組み合わせることで、訴求力の高い演出が可能となりました。当社製品の紹介やテレビコマーシャルなどの情報発信に活用してまいります。

当社は今後も、各種公共空間におけるデジタルサイネージの提案をはじめ、お客様のニーズや用途に応じた最適なソリューションを提供してまいります。

■ 概要

設置ディスプレイ	70V型 フルHD液晶ディスプレイ (3面)
設置場所	JR東日本東京駅(東京都千代田区丸の内) 八重洲中央口改札内
運用開始日	2016年12月17日(土)

<設置イメージ>

